

The 45th Annual Memorial Service
for Those Who Perished in War

戦後80年

戦争で失われた
すべてのいのちを追悼し
平和への誓いを新たに

第45回

千鳥ヶ淵戦没者墓苑から
日本の国内外に響かせる
平和への誓いと願い

千鳥ヶ淵 全戦没者 追悼法要

法要の願い

「千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要」は、
宗門として、悲惨な戦争を再び繰り
返してはならないという平和への
決意を確認するため、毎年9月18日
に、東京・国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑
において修行しております。
法要では、国籍、思想、信条を超
えて、すべての戦争犠牲者を追悼
し、平和への誓いを新たにします。

場 所

東京 国立・千鳥ヶ淵
戦没者墓苑



東京都千代田区3番町2

<交通>

- 東京メトロ・東西線「九段下駅」下車
 - 東京メトロ・半蔵門線「九段下駅」「半蔵門駅」下車
 - 都営新宿線「九段下駅」下車
- ※ 各駅よりいずれも徒歩10分

2025(令和7)年

9月18日(木)

12時45分～14時15分
(開場時間11時30分)

日 程

宗門関係学校生徒作文朗読・表彰式
仏教讃歌斉唱・献華
平和の鐘
平和を願うメッセージ
千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要
—ご門主様ご親修—

浄土真宗本願寺派(西本願寺)

後援 公益財団法人 全日本仏教会



第45回千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要

～平和への決意を共に、新たに～

「平和の鐘」

9月18日(木)
13:20-13:25

毎年9月18日、千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要では、宗門として恒久平和への願いを新たにするため「平和の鐘」を撞きます。

「讃仏偈」に「響流十方」とお示しのように、仏の教えが十方に響き渡り、平和への思いがひろまることを願い、今年も鐘の音を響かせます。

宗門では、この「平和の鐘」と同時刻に、全国の寺院で鐘を撞いていただく取り組みをすすめています。

※実施については各寺院にお問い合わせください。



法要へのご参拝について

いのちの尊さ、非戦・平和の大切さを次世代に語り伝えてゆくためにも、皆さまお誘い合わせのうえご参拝ください。

ご参拝を予定されている方は、最寄りの教務所までご一報ください

※沖縄在住の方は沖縄県宗務事務所まで

教区参拝団への参加を希望される方は、直接教務所にご相談ください。

組・寺院などで参拝団を組織される場合、個人で参拝される場合は、ご参拝人数取りまとめのため、教務所までご一報ください。



■ 国立・千鳥ヶ淵戦没者墓苑

千鳥ヶ淵戦没者墓苑は、1959(昭和34)年に国立の墓苑として建設され、戦没者のご遺骨が納められています。その多くは戦後、各地より収集されたもので、ご遺骨は六角堂中央陶棺下の地下と六角堂正面の地下にご安置されています。